

令和5年度神戸大学後期日程 入試問題『出題の意図・評価ポイント』

小論文（法学部）

- ※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。
- ※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。
なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、令和5年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図・評価ポイント】

本問は、2022年冬季オリンピックの女子フィギュアスケート選手をめぐる疑惑でも注目されたドーピング問題を取り上げる。ドーピングは不正行為であるが、「ドーピングが禁止されるべきか」については、社会学・医学・倫理学・法哲学など、複数の視点から様々な議論が存在する。本問は、そのような多角的な論点やそれらの相互関係を、限られた時間の中で理解してまとめる能力を問う。

評価のポイントは、ドーピングを禁止することに対する肯定的な論拠と否定的な論拠を理解し、抽出できているか【読解と分析】、その上で、複数ある論拠（または、反論）を適切かつ明快に対比し、要領よく整理できているか【構成】である。